



大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3
電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

大月市でも国保税の引き下げを

3月定例会で、国民健康保険税の引き下げを求める質問を行いました。答弁は現時点では非常に難しいということでしたが、その後、引き下げ予定が7自治体が増えていることがわかりました。どこでも「保険者支援金」を活用していることから、本市でもすみやかな判断が求められています。

以下、引き下げが必要で可能な理由をあげます。

- ① 高すぎる国保税を支払えず保険証が交付されないため受診できず命が奪われる——県内でも重大な事態が起きています。命の格差を止める対応が一刻も早く求められています。
- ② 大月市の保険税は総所得200万円の4人家族で国保税が40万6600円で、平成25年度の調査で県内27市町村中6位という過重負担です。保険税の収納率は89.54%まで下がり、制度そのものが危うくなっています。
- ③ ここまで保険税が高くなってしまった原因は、自民党政治のもとで国保会計への国庫負担の割合が45%から25%に半減されてしまったからです。国が国庫負担を引き上げ、だれもが払える保険税にすることが必要です。
- ④ 国は国保の広域化に向け27年度から市町村に「保険者支援金」を支給します。保険税の引き下げにも活用できるお金であり、政令市など7自治体では引き下げを発表しています。

一般会計からの基準外の繰り入れをしなくても、保険者支援金を活用すれば緊急に保険税は引き下げられます。「広域化」に持参金は必要ありません。すみやかに高すぎる保険税の引き下げを決断すべきです。

2015年度国保税(料)引き下げ予定自治体

- 北海道函館市
- 北海道旭川市
- 神奈川県横浜市
- 静岡県静岡市
- 京都府京都市
- 大阪府堺市
- 福岡県北九州市

藤本調べ(一次)

【藤本みのる活動日誌】

4月13日(月) 郡内健康友の会班会(下畑)